

＼コロナに負けるナ！／

県埋蔵文化財センターがお手伝いします！



学校向けメニュー

出前支援事業

山梨県内の学校などの教育施設を対象に、埋蔵文化財センター職員が講師として授業を支援する事業です。縄文土器づくり、火起こし、勾玉づくり、考古資料に触れるなど、各種の体験プログラムをご用意しています。また、考古資料の貸出事業も行っており、学習内容に応じた数々の体験キットをご用意しています。

歴史・考古学に関係する内容について、どんなご要望にもできる限り対応します。お気軽にお問い合わせください！



一般向けメニュー

山梨県埋蔵文化財センターのホームページでは、これまでに刊行した文化財ウォーキングマップやクラフトペーパーなどを公開しています。ご家庭で印刷してお楽しみください！コロナ太り解消に遺跡を巡ろう！



山梨県埋蔵文化財センター HP トップページダウンロード

号外だよ！

発掘調査速報

出たてのホヤホヤ！
ほら見てこの湯気！

旧利根川堤防遺跡

関東平野のど真ん中を流れ、日本最大の流域面積をほこる利根川…ではなく、富士川町を流れる旧利根川の堤防遺跡を調査しました！

周りの地面より高い所を流れる天井川だった旧利根川。国道52号線やボロ電も川の下を通っていました(° 0°)

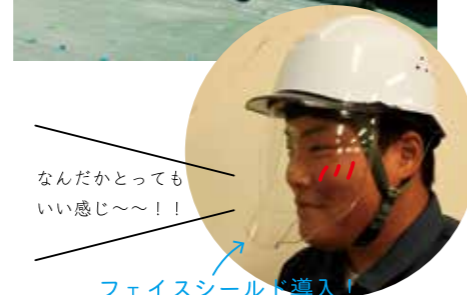
新型コロナウイルスと熱中症への対策も万全！



石積が発見されました★



屋外休憩も快適、遮光ネット



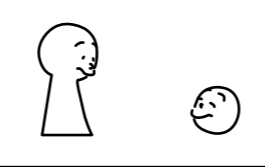
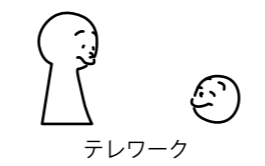
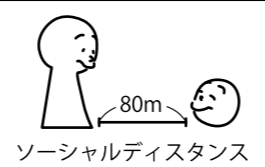
なんだかとってもいい感じ～！！

フェイスシールド導入！

連載決定!?

コウちゃん

作 こふん社



新しい生活様式だつてよ

※銚子塚古墳と丸山塚古墳の墳丘は約80m離れています。

山梨県埋蔵文化財センター報

埋文やまなし

縄文は

やめられない。



第63号

2020.09/18

なにを見てもんものよー！

な、なにこれ!?

今回の埋文やまなしは、縄文時代特集です！「縄文王国山梨」である山梨県は、縄文時代の遺跡が数多く発見されており、当時の山梨県は東京都よりも栄えていた(!?)とされています。

そんな山梨県とお隣の長野県の豊かな縄文文化が評価され、日本遺産に認定されています。日本遺産構成文化財のうち、山梨県埋蔵文化財センターが発掘調査した遺跡をご紹介します！

正体は内側に！！▶

特集 日本遺産「星降る中部高地の縄文世界」



編集後記

本誌でご紹介した三十三番土偶札所巡り、実は今号編集者もやっています。以前行ったことがある博物館でも、御朱印帳を持って行くとワクワクしますし、博物館を回りながら特産品を楽しむことができます(*^o^*)オソバサイコー！

現地に行くのは難しい方もいらっしゃると思いますが、SNSや各博物館HPでは、ネット上でも楽しめる企画がありますので、ぜひチェックしてみてください！(も)



山梨県埋蔵文化財センター
ホームページ QR コード

埋文やまなし 第63号

発行 山梨県埋蔵文化財センター

〒400-1508 山梨県甲府市下曾根町9 2 3

☎ 055-266-3016

印刷 株式会社峽南堂印刷所

日本遺産「星降る中部高地の縄文世界」

日本遺産とは、地域の歴史的魅力や特色を通じて我が国の文化・伝統を語るストーリーを文化庁が認定するものです。山梨県・長野県の豊かな縄文文化が評価され、日本遺産に認定されています。

☆ストーリー紹介☆

日本の真ん中、ハケ岳を中心とした中部高地には、ほかでは見られない縄文時代の黒曜石鉦山があります。鉦山の森に足を踏み入ると、そこには縄文人が掘り出したキラキラ耀く黒曜石のカケラが一面に散らばり、星降る里として言い伝えられてきました。

日本最古のブランド「黒曜石」は、最高級の矢じりの材料として日本の各地にもたらされました。ふもとのムラで作られたヒトや森に生きる動物を描いた土器やヴィーナス土偶を見ると、縄文人の高い芸術性に驚かされ、黒曜石や山の幸に恵まれて繁栄した縄文人を身近に感じることができます。

数千年をさかのぼり、黒曜石鉦山と縄文人に出会う旅に出てみませんか？



本州最大といわれる長野県の黒曜石原産地。縄文時代前期の終わり頃、黒曜石を多量に保有する遺跡は、原産地周辺だけでなく、山梨県や新潟県等でも確認されています。原産地から各地に運ばれ、中継地点を通じながら日本列島中に黒曜石を流通させていたと考えられています。

こんなことがあったかも！



黒曜石の大量流通現象は「オブシディアン(黒曜石)・ラッシュ」と呼ばれています。

そして全国各地へ！

新企画 START！三十三番土偶札所巡り

日本遺産「星降る中部高地の縄文世界」の魅力をたっぷり味わっていただけるように、土偶御朱印帳が発売されました！！とってもかわいい！ひたすらかわいい土偶御朱印！日本遺産構成博物館の16館に行って御朱印帳をご購入いただき、全33種類ある土偶御朱印を集めてください！全て集め終わった後、きっとあなたは縄文のトリコに！！

山梨県立考古博物館でもお求めいただけます！ぜひ一番札所から集めてください！！



コレクター心がくすぐられる！！

Facebook とインスタあり ☑「星降る中部高地の縄文世界」で検索！(web サイト) <https://jomon.co>

☆星降る中部高地の縄文ツアー 山梨版

知らなきゃ損！？当センターで発掘調査をした日本遺産構成文化財の遺跡ベスト5をご紹介します！名付けて、星降る中部高地の縄文ツアー山梨版！博物館では見られない(?)発掘調査当時の写真と調査担当者の思い出を一緒にご覧ください。

当センターで発掘調査をして出土した資料は、山梨県立考古博物館に収蔵されます。今回ご紹介した遺跡の資料も展示していますので、博物館にも足をお運びいただき、中部高地の縄文文化を堪能してください！

ツアー START！👉👉

天神遺跡

(北杜市) 1981・82年に調査
主な時期：縄文前期後半～中期後半 (約5500～5000年前)
ポイント

縄文時代のお墓と考えられている土坑墓(地面に穴を掘り、遺体を埋葬する)をもつ前期後半の集落。硬玉製大珠(ヒスイのペンダント)や長野県産黒曜石製の石器がたくさん見つかりました。この遺跡の調査成果により石材の流通の研究が進みました。



ハケ岳と天神遺跡



ポコポコあいている穴が縄文時代のお墓です

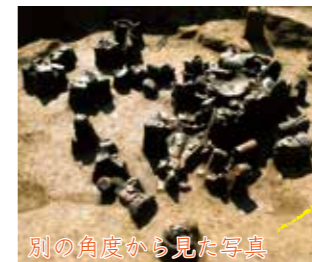
ヒスイのペンダントが土器と一緒に埋められていました。

原町農業高校前遺跡

(北杜市) 2000～02年に調査
主な時期：縄文中期半ば～終末 (約5300～5000年前)
ポイント

中期の大集落。竪穴住居跡の中からは、時代ごとに積み重なった土器がたくさん出ました。使わなくなった土器を住居の中に捨てるパターンが分かりました。

～2001年度の調査担当者の声～
こんなに見事に土器が重なって出る様子はなかなか見られないので、感動しました！！



別の角度から見た写真



49号住居跡 遺物出土状況

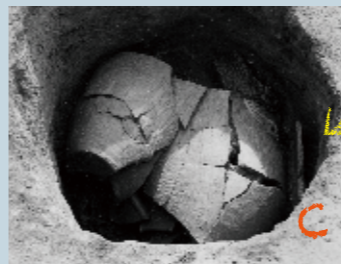
逆さまで出てきました 34号住居跡 土偶出土状況

写真は01年度調査のもの

安道寺遺跡

(甲州市) 1976年に調査
主な時期：縄文中期後半 (約5000年前)
ポイント

中形の土器を覆うように、大形の土器を割り入れた特殊な土坑(穴)が見つかりました。



A→B→Cの順に入れられたようです。他に例のない、貴重な事例です。

一の沢遺跡

(笛吹市) 1982・83・86年に調査
主な時期：縄文中期半ば～後半 (約5300～5000年前)
ポイント

甲府盆地南東側の大きな集落跡。大きな把手と屈折したプロポーションが特徴的な深鉢形土器や物語を表現したような文様の土器などが出土しました。



写真は83年度調査のもの



9号住居跡

平な石で土器を囲った炉。この石囲いの中で火を燃やしていました。

石囲炉と土器

中期後半に出現した。石をきれいに敷き詰めている。住居なのかお祭りをする建物なのか不思議な建物跡。

すごいびれ！



Photo by T.Ogawa

酒呑場遺跡

(北杜市) 1994～96・2001・2017年に調査
主な時期：縄文前期後半～中期後半 (約5500～5000年前)
ポイント

前期から中期の大集落。石器にするための黒曜石を竪穴住居の中にしまっていたようです。科学分析の結果、遺跡から見つかった黒曜石のほとんどは、長野県産でした。

～1996年度の調査担当者の声～

当時はセスナ(飛行機)で空撮をしていました。酒呑場遺跡の調査時は予算が取れず、他の遺跡の空撮の際に無理を言って一緒に撮ってもらいました…。

写真は96年度調査のもの



1区16号住居跡



1区35号住居跡



1区50号住居跡

小形土器の中の黒曜石